

研究課題 外国人妊婦に対する支援体制の構築に向けた取り組み

～コミュニケーションの促進と継続支援を意識した支援体制の効果と課題～

実施期間

承認日～2026 年 6 月 30 日

対象者

2024 年 6 月 1 日～2025 年 8 月 31 日の間に、当院で妊婦検診と分娩を行った外国人妊婦様

研究機関

市立吹田市民病院 看護局

目的

外国人妊婦は、言語や文化の違いからコミュニケーションの問題や、社会的に孤立するリスクが指摘されています。これらのリスクに対して当院ではチームで取り組んでいます。とくに、個別的な対応を必要とする妊婦様に対して、コミュニケーションの促進と、継続的な支援を通じて、外国人妊婦の社会的孤立の防止に力をいれています。今回の取り組みでは、やさしい日本語と支援カンファレンスを活用した支援体制の構築とその運用状況を明らかにし、外国人妊婦への支援の質の向上に向けて検討します。

方法

対象者の方のカンファレンス内容や支援内容を電子カルテから収集し、その内容を身体的、社会的、言語的、文化・宗教的の 4 項目に分類して整理し、それぞれの支援について分析します。

意義

外国人妊婦への支援の質の向上の一助となります、

個人情報の保護

本件空で得られた結果は、貴重な資料として学会に公表されることがあります。その場合、対象者様の個人情報は外部から特定できないように厳重に管理します。この研究についてさらに詳しい内容を知りたい場合、他の対象者様の個人情報保護やこの研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画、方法及び結果についての資料を見ることができます。この研究に参加するかどうかは、対象となる方の自由であり、研究の参加を断っても不利益を受けることは一切ありません。参加を拒否される場合は下記までご連絡下さい。

【問い合わせ先】

市立吹田市民病院 ベビー室

研究責任者：助産師 白杵 秀子 森重 圭子

電話番号：06-6387-3311（代）

Research Topic

Initiatives toward Creating a Supportive Environment for Non-Japanese Pregnant Women: Effectiveness and Challenges of Forming a Network Focused on Promoting Communication and Providing Seamless Support

Period

Date of approval ~ 30 June 2026

Participants Enrolled

Non-Japanese pregnant women who visited us for regular prenatal checkups and delivery between June 2024 and August 2025

Institution

Suita Municipal Hospital Nursing Unit

Purpose

Women who deliver babies in non-native countries often face challenges due to language barriers and difference in cultural backgrounds, leaving this population vulnerable to the risk of being socially isolated. Our unit has long been striving as a team to support them, particularly those who require individualized care, by fostering mutual communication and providing seamless care throughout prenatal and postnatal period. This study aims to analyze the process of establishing supportive environment for non-Japanese pregnant women through utilizing “Easy Japanese” and holding team discussion regularly, and also to identify current issues on improving the quality of care.

Method

Details of team discussion and cares provided for each participant will be collected from medical records and sorted out into four categories: physical, social, language-related, and cultural/spiritual.

Significance

The study contributes to improving the quality of care for non-Japanese pregnant women.

Privacy and Confidentiality

Data and insights obtained from the study may be shared at academic conferences. Even in such situation, information that leads to identification of an individual will be strictly kept confidential.

If you would like to learn more about the study, the research plan and the results are available for access, to the extent that privacy of other participants or originality of the research is not compromised.

Please note that participation in this study is completely voluntary, and withdrawal will not result in any disadvantage. If you wish to withdraw, or for further inquiries, please contact us.

Contact Information

Suita Municipal Hospital – Maternity ward

Principle Investigators: Midwives Hideko Usuki and Keiko Morishige

Phone: 06-6387-3311

すいたしみんびょういん
～吹田市民病 院で あかちゃんを うんだ がいこくじんの おかあさんへ～

がいこくじんの にんぷさんは、にほんごや にほんの せいかつに なれていない ことが おおいです。にんしんちゅうに ことばや せいかつの ことで こまることも あります。だから じょさんしは、がいこくじんの にんぷさんを たすけるための しくみづくりに とりくんでいます。こんかい そのけっかを けんきゅうとして まとめました。この けんきゅうでは、あなたの なまえや プライバシー（こじんじょうほう）は つかいませぬ。あなたの じょうほうを つかいたくない ときは、れんらくして ください。れんらくさきは したにかいて います。くわしい せつめいも したにかいて います。みて ください。

■けんきゅうは ねん がつ 2024年6月から ねん がつ にち 2026年6月30日までの よてい です。

■けんきゅうに さんかする ひと：ねん がつ 2024年6月から ねん がつ 2025年8月の

すいたしみんびょういん
あいだに、吹田市民病 院で にんぷけんしんを うけて、あかちゃんを うんだ がいこくじんの おかあさん。

■けんきゅうの もくてき：がいこくじんの にんぷさんを たすける しくみを もっと よくするため。

■けんきゅうの ほうほう：カルテ(びょういんの きろく)から、がいこくじんの にんぷさんを どのように てつだったかを しらべます。そして、これから どうすれば もっと よくなるかを かんがえます。

■こじんじょうほうを まもる ほうほう：この けんきゅうで あつめた じょうほうを、がっかいで はっぴょう します。しかし、あなたの なまえは わからないうように します。あなたの じょうほうを けんきゅうに つかいたくない ときは、したの でんわばんごうに れんらく してください。けんきゅうに さんか しなくても、あなたに わるいことは ありません。

【れんらくさき】

しりつすいたしみんびょういん しつ

市立吹田市民病 院 ベビー室

せきにんしゃ： うすき ひでこ、もりしげ けいこ

でんわばんごう：06-6387-3311（だいひょう）